

講義科目名称： 母性看護学演習

授業コード： 2230200300

英文科目名称： Practice in Maternity Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	3学年	1単位	必修
担当教員			
◎八巻ちひろ、上田恵、五十畑麻奈美、黒崎美月			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 前期</p> <p>【授業時間】 15時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎八巻 ちひろ 上田 恵 五十畑 麻奈美 黒崎 美月</p> <p>【研究室】 309 共同研究室6 共同研究室2 共同研究室6</p> <p>実務経験のある教員が担当します</p> <p>【本学の科目区分】 専門科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP1】 ○ 【DP2】 ◎ 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】</p>
------	--

到達目標	<p>1. 紙上事例をもとに正常な経過をたどる褥婦と新生児の看護過程の展開方法が理解できる</p> <p>2. 妊産褥婦および新生児のヘルスアセスメントに必要な看護技術を修得することができる</p>
授業概要	<p>母性看護学学習における受け持ち実習をする際に必要となる知識と技術の習得を目指した学習内容で構成している。</p> <p>正常な経過をたどる褥婦・新生児の事例を通して、ウェルネス志向型看護過程の展開方法について学習し、看護を実践するための基礎能力を養うことができるよう課題を設定している。</p> <p>母性看護の対象へのケアに必要な根拠に基づいた看護技術を修得することができるよう課題を設定している。</p>
授業計画	<p>1-2 授業内容 授業形態：講義 学習課題：ガイダンス、ウェルネス志向型の看護過程の展開、母性看護における看護技術 学習内容：母性看護学演習の進め方、ウェルネスの視点での対象の捉え方、事例・記録用紙の説明、母性看護における看護技術のDVD視聴 備考：詳細のスケジュール・内容は初回授業時に説明する。</p> <p>3-4 授業内容 授業形態：講義・個人学習・グループ学習 学習課題：産褥・新生児期の看護過程の展開① 学習内容：看護過程の看護診断までのミニ講義後、個人で看護診断まで実施(最後30分グループ学習) 備考：</p> <p>5-6 授業内容 授業形態：演習 学習課題：妊産褥婦、新生児への看護技術 学習内容：妊産褥婦、新生児のヘルスアセスメントに必要な看護技術の実施 備考：演習日はグループにより異なる。</p> <p>7-8 授業内容 授業形態：講義・個人学習・グループ学習 学習課題：産褥・新生児期の看護過程の展開② 学習内容：看護過程の目標設定・計画立案、実施・評価までのミニ講義後、個人で計画立案まで実施(最後30分グループ学習) 備考：</p>
事前・事後学習	<p>事前学習：母性看護学Ⅰ・Ⅱの既習内容を復習したうえで演習に臨む。 技術演習で実施する看護技術の原理原則や根拠に関する学習をする。</p> <p>事後学習：事例展開、技術演習における自己課題に対する学習をする。</p>
評価方法、評価基準	<p>事例展開60%、技術演習40%で評価する。</p> <p>演習に臨む姿勢を含めた看護過程の展開評価表(60点満点)、技術演習評価表(40点満点)を用いて評価する。なお、両評価表は学生に提示し、学生も評価項目に沿って自己評価を行う。</p>
必携図書	<p>森恵美，他編：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学各論，医学書院</p> <p>太田操編：ウェルネスの視点にもとづく母性看護過程第4版，医歯薬出版株式会社</p> <p>石村由利子編：根拠と事故防止からみた母性看護技術第3版，医学書院</p>

参考図書・資料等	佐世正勝，石村由利子編：ウェルネスからみた母性看護過程+病態関連図第4版，医学書院 母性看護学Ⅱで使用したテキスト，配布資料等
受講、課題、資料 配布等のルール	技術演習は学習課題を提示する。事前学習をして演習に臨むこと。 20分以上の遅刻・早退は欠席扱いとし、原則補講は行わない。
教員からのメッ セージ	本科目は後期の母性看護学実習に直結するので、積極的な姿勢で演習に臨むことを期待する。
オフィスアワー	